

茨城工業高等専門学校		開講年度	令和05年度 (2023年度)		授業科目	日本語Ⅲ	
科目基礎情報							
科目番号	0045		科目区分		一般 / 必修		
授業形態	講義		単位の種別と単位数		履修単位: 2		
開設学科	国際創造工学科 化学・生物・環境系		対象学年		3		
開設期	通年		週時間数		2		
教科書/教材	改訂版 大学・大学院留学生の日本語④論文作成編 (アルク) アカデミック・スキルを身につける聴解・発表ワークブック (スリーエーネットワーク)						
担当教員	瀨元 聡子,増谷 祐美						
到達目標							
・読む人にとってわかりやすい説明的文章が書けるようになる。 ・上記に必要な文字、語彙を習得する。 ・簡単なプレゼンテーションができるようになる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
文字・語彙	説明的文章を書くのに必要な中級語彙を十分習得し、必要場合は漢字を使って間違いなく手書きすることができる。		説明的文章を書くのに必要な中級語彙を概ね習得し、必要場合は漢字を使ってほぼ間違いなく手書きすることができる。		説明的文章を書くのに必要な中級語彙が習得できていず、漢字を使って手書きすることができない。		
説明的文章	基本的な構成にのっとり、レポートや簡単な論文を書くことができる。		基本的な構成にのっとり、レポートや簡単な論文を書くことが概ねできる。		基本的な構成にのっとり、レポートや簡単な論文を書くことができない。		
プレゼンテーション	レジュメを見ながら簡単なプレゼンテーションをすることができる		レジュメを見ながら簡単なプレゼンテーションをすることが概ねできる		レジュメを見ながら簡単なプレゼンテーションをすることができない		
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達度目標 (B) 学習・教育到達度目標 (C)							
教育方法等							
概要	・説明的文章を読むのに必要な語彙と文字の習得 ・説明的文章の構造・論理の理解 ・説明的文章の批判的読み ・読む人にとってわかりやすい説明的文章の作成 ・基本的なプレゼンテーション						
授業の進め方・方法	講義、演習						
注意点							
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	・オリエンテーション ・説明的文章 (1) 構成と段落		・説明的文章の基本を知る。		
		2週	・説明的文章 (2) 小見出し ・中級レベルの文字、語彙 (1)		・説明的文章の基本を知る。 ・ニュースなどから中級レベルの語彙を学び、漢字を使って書けるようにする。		
		3週	・説明的文章 (1) ～ (2) の応用		・説明的文章 (1) (2) で学んだことを踏まえて、説明的文章を書けるようにする。		
		4週	・説明的文章 (3) 読む人にとってわかりやすい文章 ・口頭発表のためのレジュメ作成①		・説明的文章の基本を知る。 ・レジュメの基本を知る。		
		5週	・口頭発表で使う表現① ・口頭発表①		・レジュメを見ながら発表する際の表現を知り、発表してみる。		
		6週	・説明的文章 (4) 合理的思考 ・中級レベルの文字、語彙 (2)		・説明的文章の基本を知る。 ・ニュースなどから中級レベルの語彙を学び、漢字を使って書けるようにする。		
		7週	・1 ～ 6 週の振り返り		・1 ～ 6 週の授業内容について不十分な点を確認し、確実に身に着ける。		
		8週	・中間試験				
	2ndQ	9週	・中間テストの振り返り ・ニュース		・中間試験で不正解だったところの理由を知り、学びなおす。 ・日本のニュースを見て、使われている語彙や表現を知る。		
		10週	・説明的文章 (5) 事実と意見の区別		・説明的文章の基本を知る。		
		11週	・説明的文章 (6) 要約① ・口頭発表のためのレジュメ作成②		・要約の仕方を学ぶ。 ・第4週で学んだレジュメの基本を踏まえてレジュメを作成してみる。		
		12週	・説明的文章 (6) 要約② ・中級レベルの文字、語彙 (3)		・第11週で学んだことを踏まえて、実際に要約を試みる。 ・ニュースなどから中級レベルの語彙を学び、漢字を使って書けるようにする。		
		13週	・口頭発表で使う表現② ・口頭発表②		・レジュメを見ながら発表する際の表現をさらに知り、発表してみる。		
		14週	・10～13週の振り返り		・10～13週の授業内容について不十分な点を確認し、確実に身に着ける。		

後期		15週	・ 期末試験	
		16週	・ 期末試験の振り返り ・ ニュース	・ 期末試験で不正解だったところの理由を知り、学びなおす。 ・ 日本のニュースを見て、使われている語彙や表現を知る。
	3rdQ	1週	・ オリエンテーション ・ ニュース	・ 日本のニュースを見て、使われている語彙や表現を知る。
		2週	・ 口頭発表のためのレジュメ作成③ ・ 中級レベルの文字、語彙（４）	・ 前期に学んだレジュメ作成の仕方を踏まえて、レジュメを作成する。 ・ ニュースなどから中級レベルの語彙を学び、漢字を使って書けるようにする。
		3週	・ 口頭発表③ ・ 論文作成（１）作文の基本 ・ 課題「大学発の新システム」	・ 自分が作成したレジュメを用いて口頭発表する練習をする。 ・ 日本語でレポート、研究発表要旨、学術論文を書くための基礎を学ぶ。 ・ 客観的で読む人にとってわかりやすい文章を書く。
		4週	・ 論文作成（２）課題の提示の仕方 ・ 課題「コビペ」「コビペルナー」 ・ 中級レベルの文字、語彙（５）	・ 日本語でレポート、研究発表要旨、学術論文を書くための基礎を学ぶ。 ・ 客観的で読む人にとってわかりやすい文章を書く。 ・ ニュースなどから中級レベルの語彙を学び、漢字を使って書けるようにする。
		5週	・ 論文作成（３） 目的の提示の仕方 ・ 課題「マスクの効果、実際のウイルスで実験」 ・ 中級レベルの文字、語彙（６）	・ 日本語でレポート、研究発表要旨、学術論文を書くための基礎を学ぶ。 ・ 客観的で読む人にとってわかりやすい文章を書く。 ・ ニュースなどから中級レベルの語彙を学び、漢字を使って書けるようにする。
		6週	・ 論文作成（２）～（３）の復習	・ 実際に論文を読んで、課題の提示の仕方、目的の提示の仕方を確認する。
		7週	・ 1～6週の復習	・ 1～6週に学んだ内容について不十分な点を確認し、確実に理解する。
		8週	・ 中間試験	
	4thQ	9週	・ 中間試験の振り返り ・ 劇的ビフォーアフター「薪で支える家」で「たたき」について学ぶ。	・ 中間試験で不正解だったところの理由を知り、学びなおす。 ・ 次週の授業のキーワードである「たたき」について理解する。
		10週	・ 論文作成（４） 対比と比較の仕方 ・ 課題「土俵の技術で農家を救え」 ・ 中級レベルの文字、語彙（７）	・ 日本語でレポート、研究発表要旨、学術論文を書くための基礎を学ぶ。 ・ 客観的で読む人にとってわかりやすい文章を書く。 ・ ニュースなどから中級レベルの語彙を学び、漢字を使って書けるようにする。
		11週	・ 論文作成（５） 原因の考察の仕方 ・ 課題「中小企業が期待 高専生のAIカメラ」 ・ 中級レベルの文字、語彙（８）	・ 日本語でレポート、研究発表要旨、学術論文を書くための基礎を学ぶ。 ・ 客観的で読む人にとってわかりやすい文章を書く。 ・ ニュースなどから中級レベルの語彙を学び、漢字を使って書けるようにする。
		12週	・ 論文作成（６） 結論の提示の仕方 ・ 課題「青森りんごに迫る温暖化」 ・ 中級レベルの文字、語彙（９）	・ 日本語でレポート、研究発表要旨、学術論文を書くための基礎を学ぶ。 ・ 客観的で読む人にとってわかりやすい文章を書く。 ・ ニュースなどから中級レベルの語彙を学び、漢字を使って書けるようにする。
		13週	・ 論文作成（２）～（６）の復習	・ 実際に論文を読んで、今まで学んだ論文作成の基本を確認する。
		14週	・ 9～13週の復習	・ 9～13週に学んだ内容について不十分な点を確認し、確実に理解する。
		15週	・ 期末試験	
		16週	・ 期末試験の振り返り ・ ニュース	・ 期末試験で不正解だったところの理由を知り、学びなおす。 ・ 日本のニュースを見て、使われている語彙や表現を知る。

評価割合							
	試験	課題	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	100	0	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0